

# BanRomSai Newsletter

Vol.26 SUMMER | 4年ぶり、まちにまったソクラーン!



  
CHILDREN'S HOME  
ban rom sai

## バンロムサイジャパン

〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内1036 | Editing & Design Terasse Team: Mariko Y., Kyoshiro N., Noriko A., Yukari M., Kentaro T., Miho N. | **Special Thanks to: Mizuno Pritech, Tomoaki O., Narrisa H., Yuichi S.**

NPO Banromsai Japan 1036 Horiuchi, Hayama-machi, Miura-gun, Kanagawa-ken 240-0112 Japan tel:046-876-6209 fax:046-876-6219

BanRomSai (Banyan Home Foundation) 23/1 Moo4 T.Namprae, A.Hangdong, Chiangmai 50230 Thailand tel:66-53-022245 fax:66-53-427434



### 子どもたちのソングラン

大人はバテる！4月の猛暑、子ども達は長い夏休み。一番楽しみにしているソングラン：水かけまつりの季節です。大々的な開催は4年ぶりで、老若男女問わず、水鉄砲・バケツ・ホース等を片手に道端に陣取り、出会った人々を水で“清め”ます。チェンマイ市内はたくさんの人で危ないので、バーンロムサイの子どもたちはホームの門の前から参加。道行く車をめがけて水をかけます！トラックの荷台の即席プールにつかりながらお互いに水を掛け合ったり、楽しい時間を過ごしました。



4月、お客様がいないタイミングで、hoshihanaのプールを子どもたちに開放！



### 二人の男の子が入園

4月19日、国立孤児院からバオとマイの2名が入園！コロナ以降、久しぶりとなる子どもの受け入れということもあり、当日は子どもたち、スタッフ共に朝からソワソワ。まずはガジュマルの木にご挨拶。最初は不安だけど、みんないるから大丈夫。



**マイ**  
はきはきと受け応えする、好奇心旺盛な男の子。  
トカゲを捕まえるのに夢中！



**バオ**  
物腰の柔らかな、静かな男の子。  
自転車に乗れるよう特訓中！

### アーパイ、高校卒業おめでとう！

3月に高校を卒業したアーパイ。卒業後はチェンマイにあるラチャバット大学の人文社会学部で観光学を学びます。アーパイの卒業をもって、バーンロムサイで預かっている子どもにエイズ孤児はいなくなりました。2歳でバーンロムサイにやってきたアーパイ。最初はお姉さんたちにたくさんかわいがってもらいながら、最後はアーパイ自身が小さな子どもたちの面倒をよく見てくれるすてきなお姉さんになりました。充実した大学生活を送れるよう、これからも応援しています！



小さい頃絵を描くのが好きだったアーパイ



子どもたちの日常はタイ人スタッフがfacebook にアップしています





## 図書館を3年ぶりに解放!

一般財団法人MRAハウスの継続的なサポートもあって運営してきたバーンロムサイ図書館。ホームの子どもだけでなく、村の人々にとっても大切な場所となっています。

昨年秋よりスタディーツアー等での訪問は再開していましたが、外部への解放が難しい状況が続いていました。今年2月、ようやく約3年ぶりに地域の子どもたちへの解放が実現! さっそく村の子ども達に戻ってきてくれて、賑わう図書館にスタッフも一安心。

コロナ中でも、PCを完備している図書館はオンライン授業などで大活躍しました。今後は以前のように地域の子どもたちとの交流活動も再開する予定です。



「本の購入費用に」と個人の方々からご寄付をいただきました。図書館再開のタイミングで、4人の子どもたちが代表して図書館に置く本を選びに街へ繰り出しました!

## 訪問や見学も できるようになりました

2月26日、ゴスペルシンガーの市岡ご夫妻が、日本で募った寄付と沢山のおもちゃを抱えて再び子どもたちを訪ねてくださいました。恒例のアヒルのダンスをみんなで踊る楽しい時間。会えなかった3年間も子どもたちを忘れないでいてくれてありがとうございます!



北見会長、子どもたちやスタッフへのあたたかいお言葉をありがとうございます。



2月18日、開園当初から毎年ご寄付を届けに来て下さっている札幌しらかばライオンズクラブの方々、hoshihanaに泊まる形での支援も兼ねて、3年ぶりに子どもたちを訪ねてくださいました! 今年は子どもたちとホームのスタッフに加え、再開したhoshihanaのみんなも招待して下さり、みんなで久しぶりの楽しいごはんでした。コロナで大変な時期にも関わらず、本当にありがとうございました。